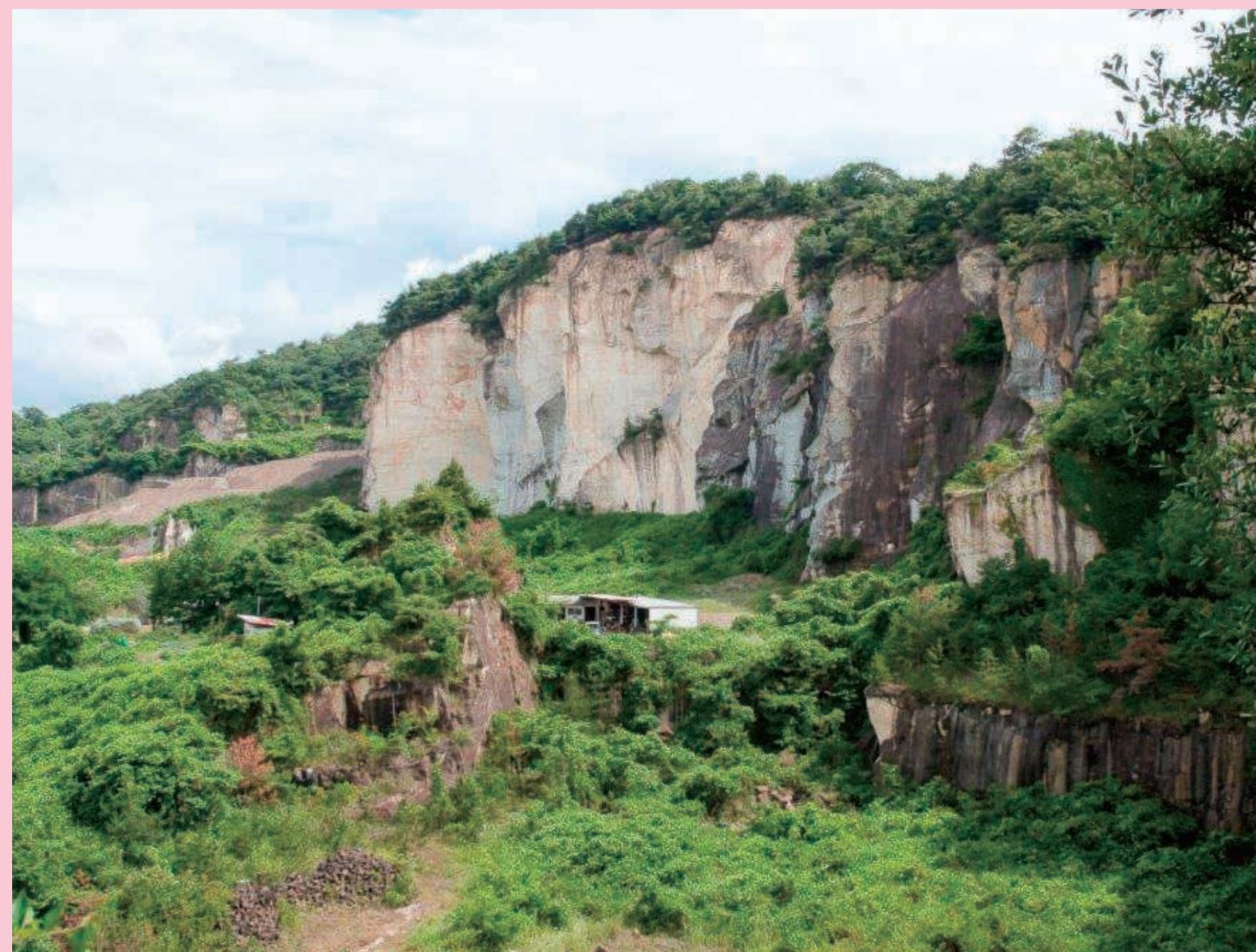


# なびます

## 高砂商工会議所報

平成30年4月2日発行 <http://www.takasago-cci.or.jp>

新緑の採石場



- 特集** 高砂小学校第6代校長を務めた信念と気骨の教育者 廣田虎之助  
関西サッカーリーグ1部に昇格! 高砂ミネイロフットボールクラブ
- 会議所の動き 平成30年度事業計画・収支予算承認
  - 会員インタビュー 「手遅れ」という言葉が嫌い これからも挑戦し続けたい!
  - レディース・ゴー もう前を向くだけ! 音楽の楽しさを多くの人に!

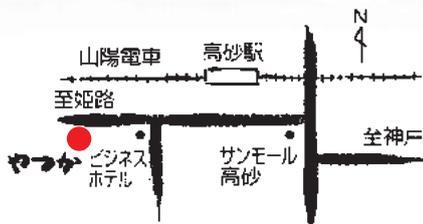
**VOL. 249**

## お昼のサービスランチ 大好評！



写真は松会席

高砂市高砂町浜田町2-9-20  
 TEL. 079 (442) 0478  
 FAX. 079 (442) 5476  
<http://www.yatsuka.jp>  
 営業時間 11:30~PM 2:00  
 PM 5:00~PM 10:00  
 (オーダーブッパ9:30)  
 定休日/火曜日



# 魚亭

旬を鮮をおもんじて味一筋

各種ご宴会御予約承ります。

- 高砂名物 あなご会席 6,480円  
松会席 3,240円
- 35名様収容可能  
人数・ご予算等お気軽にご相談  
ください。

# 盛り上がり！慰安旅行

世代間や部署間の距離がグッと縮まります  
 ゆとり世代社員のハートをつかめ！

サロンシートはもちろん、トイレ付安心バスや、  
 喫煙・禁煙バスもお選びいただけます  
 冷蔵庫や、給湯器、DVDも完備



女性社員さんに喜んで頂ける企画も自信あり！  
 社員さん家族同行のアットホームな旅行もおまかせ



従業員様の50%以上が参加され、4泊5日以内であれば、福利厚生費で全額算入可能です。  
 永年勤続表彰等に使えるJTB旅行券なども承ります。



兵庫県知事登録旅行業第3-419  
 JR宝殿駅北側

大西洋ツーリスト

☎079-431-8881

- アステシア加西店 ■イオン加古川店
- たつの赤とんぼ店 ■イオン三木店
- ニッケパークタウン店 ■西脇営業所



## もくじ

- 2 会議所の動き 平成30年度 事業計画・収支予算承認

---

- 4 レディース・ゴー もう前を向くだけ！  
音楽の楽しさを多くの人に！

---

- 5 会員インタビュー 「手遅れ」という言葉が嫌い  
これからも挑戦し続けたい！

---

- 6 クローズアップ 関西サッカーリーグ1部に昇格！  
高砂ミネイロフットボールクラブ

---

- 7 高砂ゆかりの人々 高砂小学校第6代校長を務めた  
信念と気骨の教育者 廣田虎之助

---

- 8 私のお気に入りの店 お客様の満足と従業員の喜びが一番

---

- 8 私の好きな・・・ 日本的経営の原点 商人道「石門心学」

---

- 9 働き盛りの健康一口メモ 糖尿病とは？～基礎の話～①

---

- 9 私の宝物 詩吟の仲間たち

---

- 10 会員のひろば 無料専門相談、融資制度 他

---

- 11 会員のひろば 活動報告

---

- 12 会員のひろば 新入会員紹介



### 今月の表紙

### 「新緑の採石場」

高砂特産の竜山石の採石場。  
白い岩肌が緑に映える春から  
初夏にかけてのワンシーン。コ  
ントラストが美しい。

### 「なびつま」とは…

古代には、現高砂市域の大半は加古川の旧流路中か海中にあり、河口付近には砂州が発達して、島のようになっていました。『播磨国風土記』には、「郡の南の海中に小嶋あり。名を南毗都麻なびつまと曰ふ」とあります。景行天皇の妻訪い伝承で有名なこの南毗都麻なびつま（隠妻）島は、加古川河口部付近にあったと推測されています。

たかさご史話59 古代高砂の景観より

この会報を通して会員と会議所、会員相互の交流を深めるだけでなく、地元「高砂」のことをもっと知ろうという願いを込めています。

私たちが編集委員、やっています！



株式会社 福助堂  
代表取締役 福田 裕文さん

私は荒井町にある和菓子屋「福助堂」の二代目です。

和菓子というのは、地方ごとに方言がありますように、限られた地域内では人や物の移動がない時期に完成されたのか、習慣や農産物などの地域性が形や味、色に非常に濃く表現されている食品だと思います。

旅行をしたりお土産をもらったりして、その土地の和菓子を食べてみますと、同じ和菓子という分類で一つにしてしまっても良いのだろうか？と感じるほどに多様性があります。

「では、高砂らしい和菓子は？」と考えるときに、私の場合、「なびつま」の編集委員をさせていただいていることが大変勉強になります。10人余りのメンバーなのでいつも和気あいの意見交換会ですし、高砂が大好きで、高砂のことを話し出すともう止まらない大先輩方がおられます。7部会ごとの委員選出ですので、業種の違う方々のお話が聞けるのも楽しい限りです。今後高砂商工会議所広報誌「なびつま」に少しでもお役に立てるよう頑張ります。

# 通常議員総会

平成30年度

## 事業計画・収支予算承認

平成30年度の本所事業活動を決定する通常議員総会が3月5日(月)高砂市文化保健センター多目的室において開催され、事業計画並びに収支予算等を審議しました。

同総会では、森本会頭をはじめ役員、議員約50名が出席し、開会に先立って都倉副会頭の先導のもと、恒例の謡曲合唱を行いました。会頭あいさつの後、議事録署名人名を指名し、議事に入りました。

### 議案① 監事の選任について

### 議案② 平成30年度事業計画について

### 議案③ 平成30年度収支予算について

審議し、原案通り承認されました。続いて、報告事項10項が報告され、通常議員総会は閉会しました。  
平成30年度事業計画、収支予算概要は次のとおりです。

## 運営方針 2017-2019年

### 未来へ帆をあげて

2018年

### 「破壊と創造イノベーションに挑戦」

世界経済は緩やかな拡大基調にありますが、トランプ政権の米国第一主義や中

国の覇権主義、北朝鮮の安全保障リスクなど懸念材料も多く予断を許さない状況が続いています。国内においては、安倍内閣が政権として安定した信任を受け、少子高齢化社会での人口減少やIoT（モノのインターネット化）、AI（人工知能）の進化に対応して「ソサエティー5.0」という新しい社会づくりを提唱し「生産性革命」「人づくり革命」「働き方改革」を推し進めています。

このような環境の中、当商工会議所は第27期の2年目を迎えます。「未来へ帆をあげて、いい会議所をつくりましょう」を運営方針に掲げ、昨年に引き続き3つのイノベーション推進に挑んでいきます。具体的には、昨年再編された7部会と新産業創造特別委員会に問題解決型の果敢な活動を推進いただき、大学・高専と産学連携して「地域イノベーションの拠点」として、「産業の創生」に取り組みます。

また、セミナー等の学習機会を増やすとともに、都市力創造特別委員会の活発な議論を通して、未来志向で持続的・破壊的イノベーションを提唱いただき、「都市の創生」を目指します。そして、

経営発達支援計画に基づく中小企業支援を遂行し、会員向けサービス事業の強化と更なる運営品質向上に取り組み、「会議所の創生」を実現させます。

将来の不確実性が高まる今だからこそ、勇気を持って破壊と創造イノベーションに挑戦し、抜本的な体質強化を急がねばなりません。

「未来へ帆をあげて」—— ビジネス支援、地域経済の活性化、商工会議所活動基盤の強化に邁進し、総力を挙げて「いい会議所づくり」に真つ向勝負を挑みます。

## I 平成30年度 重点事業

◇経営発達支援計画に基づく中小企業支援事業の遂行 —— **ビジネス支援**

◇第4次産業革命を担う人材の育成と新産業のプラットフォームづくり —— **ビジネス支援**

◇成長の基盤となる次世代インフラの推進 —— **都市力創造**

◇観光資源の開発・整備と観光客誘致対策事業への支援 —— **都市力創造**

◇会員向けサービス事業の強化 —— **都市力創造**

◇会議所運営品質革新による会員満足度の向上 —— **組織力向上**

## II 平成30年度 事業の要点

1. ビジネス支援(中小企業事業発展のために)

- (1) 経営革新の取り組み支援
- (2) 経営改善の取り組み支援
- (3) 創業者・事業承継者への支援
- (4) 人材確保・人材育成に対する支援
- (5) ものづくりに対する支援
- (6) 商業の活性化・イベントに対する支援

2. 都市力創造(地域経済活性化のために)

- (1) 成長の基盤となる次世代インフラの推進
- (2) 観光集客と文化育成
- (3) 商工会議所プレゼンスの発揮

3. 組織力向上(商工会議所活動基盤強化のために)

- (1) 1600会員への拡大と組織力の維持、向上
- (2) 会員向けサービス事業の強化
- (3) 商工会議所活動基盤の強化

# 平成30年度高砂商工会議所収支予算

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日

一般（公益・収益を含む）

小規模事業（中小企業）

単位：千円

収入の部				収入の部			
科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)
1. 会費	36,310	36,910	△ 600	1. 県補助金	36,232	36,039	193
2. 負担金	400	400	0	2. 負担金	13,500	13,000	500
3. 事業収入	31,720	33,300	△ 1,580	3. 雑収入	550	550	0
4. 交付金	18,294	19,794	△ 1,500				
5. 雑収入	2,150	6,254	△ 4,104				
6. 繰入金	4,850	5,250	△ 400				
7. 繰越金	1,000	2,400	△ 1,400				
合計	94,724	104,308	△ 9,584	合計	50,282	49,589	693
支出の部				支出の部			
科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	科目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)
1. 事業費	42,073	48,410	△ 6,337	1. 給与費	40,376	40,174	202
2. 管理費	50,542	53,462	△ 2,920	2. 福利環境整備費	1,903	1,897	6
3. 退職積立金	1,590	1,770	△ 180	3. 旅費	460	460	0
4. 予備費	519	666	△ 147	4. 事務費	552	552	0
				5. 指導事業費	1,910	1,800	110
				6. 施策普及費	350	350	0
				7. 事務局長設置費	4,201	4,201	0
				8. 資質向上対策費	200	100	100
				9. その他の事業費	100	30	70
				10. 予備費	230	25	205
合計	94,724	104,308	△ 9,584	合計	50,282	49,589	693



# Lady's Go

レディース ゴー

## もう前を向くだけ！音楽の楽しさを多くの人に！



ピアノ脱力法メソッドを教える島崎さん



りら音楽教室 代表

島崎 純子さん

……と話す。

### テレビドラマがきっかけに

自宅でピアノ教室を開くかたわら、「りら」の名で鍵盤奏者として多方面で活躍する島崎純子さん。父親の仕事の関係で東京で生まれたが、小学校に入るときに高砂に戻り、高砂小学校、高砂中学校へと進んだ。

ピアノを始めたのは小学2年生からだが、その頃はただのんびりとしたもの。それが変わったのは6年生のときにピアニストを目指す少女を描いた小泉今日子主演のテレビドラマ「少女に何が起ったか」を見てからだそう。『それでもまだ少ないんですが、1日に2時間ぐらい練習するまでになつて』と笑う。

進んだ高砂中学校、加古川東高校では吹奏楽部に所属。トランペットを吹いたが、このときに「音楽って楽しい」と思えるようになったそう。大学は神戸大学教育学部音楽科ピアノ専攻へ。「勉強も嫌いじゃなかったし、音楽大学だと学費が大変だということもあって

ところが進学先は音楽の教師を育成するのが主眼。決められたカリキュラムに沿って、決められた通りの教え方をするのが「よし」とされるところで、演奏するのも教えるのも「音楽って楽しい」が基本だと思っっている純子さんは、学校教員のあり方とは相容れず、大学院にまで進んだものの「教師にはならず、フリーターに(笑)」

卒業したのは1997年だが、当時はまだバブルの余韻が残っており、レストランやバーでの演奏などで充分食べていけ、海外の音楽院に短期留学したことも。

### 40歳で迎えた大きな転機

そして1999年に結婚。主婦業のかたわら音楽教室を開くなどしていたが、大きな転機を迎えたのが2013年。40歳を迎えた頃だったと話す。

「40歳は不惑っていいんですけど、私の中には何も無いってことを改めて感じるようになったんです。音大卒じゃないというコンプレックスもあったし、娘の反抗期とか、家庭内でも色々あって、私にとっては暗黒期でした。」

そんなときに再会したのが小学校、中学校の同級生だったギタリストのザ・タニシさん。タニシさんは三味線の先生でギター教室も開いている人。「難しく考えるんじゃなく、一般の方にも楽しんでもらえる音楽を」との考えで意気投合し、同級生ユニット「高砂べんぎん舎」を結成。「りら」こと純子さんが鍵盤楽器を、タニシさんがギターを担当し、様々な場所に出かけては演奏を届けている。

もう一つ、この頃に出会ったのが関東在住の大嶋聡子さんが考案した「ピアノ脱力法メソッド」。ピアニストの例に漏れず純子さんも手首の腱鞘炎や首や肩、腰の張りや痛みに悩まされていたが、大嶋さんが月に一度大阪に来るとき



【メモ】バー・ハーネスバレル  
高砂市高砂町浜田町1-5-6  
シャレード高砂1F  
☎079-442-9877

にメソッドの教えを乞いに通い、悩みを解消。多くの人にこのメソッドを届けたいと2015年に公認トレーナーとなり、今はその指導にも当たっている。

そのほか、俳優の北原雅樹さんが主宰し、加古川市を拠点に広く活躍している「即劇遊団あどり部」でも即興奏者として活躍している。

「敷居を低くして、音楽って楽しいってことを多くの人に届けたい。だからクラシックからポップスまでジャンルにこだわらないし、ピアノを教えていて、生徒さんが間違っただけで弾いたときも『それ違っているよ。でも、それも悪くないよね』といった具合に一方的に型にはめたり叱ったりしない。優しくすると言われることもあります。楽しくなくっちゃ長続きしませんもの」と。

40歳を過ぎ、さらには離婚も経験して「いろんな悩みもコンプレックスも吹っ切れて、前を向くだけだと思えるようになった」と話す純子さん。新たな取り組みとして、即劇遊団あどり部の北原雅樹さんがオーナーを務める「バー・ハーネスバレル」でも月に何回かピアノの生演奏を届ける予定だとか。まだまだこれからが楽しい女性である。



真剣な眼差しで仕事に向かう河合さん

# 「手遅れ」という言葉が嫌い

## これからも挑戦し続けたい！

—河合さんは2011年に最高齢記録を2歳更新する63歳で不動産鑑定士試験に合格され、新聞にも大きく掲載されましたが、なろうと思われたきっかけは？

高砂商工会議所の会員に、  
企業人としての活動ぶりやまちづくりへの思いなどについて聞くこのコーナー。今回はミント不動産鑑定の河合さんにお話をうかがってみた。

—河合さんは2011年に最高齢記録を2歳更新する63歳で不動産鑑定士試験に合格され、新聞にも大きく掲載されましたが、なろうと思われたきっかけは？

—しかし、不動産鑑定士というのは最難関の国家資格。5年かけて難関を突破されたそうですが、ご苦労も多かったのでは？

それまでは高砂市内の建設資材の販売会社に勤務していたのですが、不動産というのはいろんな法律の絡みや、そのときの経済情勢とかがあって客観的な評価が難しい。そのいい加減さというか不思議さ、わかっていないことの多さに惹かれて挑戦してみようかなと思ったのです。しかし、それまでのサラリーマン時代に飲むのが仕事のよいうな毎日を送っていたので、気持ちの切り替えが難しく、59歳で退職し、神戸の専門の予備校に通いました。遅い

皆さん、大変だったでしょうと苦勞話を期待されるのですが、逆に楽しかったから続けたのだと思います(笑)。それに一次試験は〇×式ですが、二次は民法、経済学、会計学、鑑定理論、鑑定評価演習などの論述式の問題ですから、勉強が形になって身に付いていくという喜びがありました。

—不動産鑑定士というのは主にどのような仕事を？

不動産の鑑定評価が主です。公的なものとしては国や都道府県が行う「地価公示」や「都道府県地価調査」、裁判所から依頼される競売物件の評価、相続税路線価評価、固定資産税評価などがあります。民間の仕事としては銀行の担保評価や相続不動産のための鑑定評価などがあります。

—その中で河合さんが心がけておられることは？

開業して5年になりますし、他の鑑

定士さんとの差別化を図らなければならぬ。そのために心がけているのは、鑑定に当たるときに〇〇士の領域、垣根を超えて、ということ。不動産をめぐる仕事にはいろんな法律が絡んでくる。それで自分の領域にないものは「それは税理士さんに聞いてくれ」とか「土地家屋調査士にお願いしてください」とか言いがちなんです。例えば私が手がけたケースでは土地の境界に関する問題があった。Aさんが自分の敷地内ギリギリに立てていた塀の上に隣家のBさんが木のブロック状のものを構築しようとしていた。それでAさんから私に相談があった。本来なら「土地家屋調査士とか測量士に頼んで」と言うところですが、私は自分で法務局に行って図面を確認し、土地家屋調査士とも相談した上で円満解決に導いた。そうして〇〇士の領域、垣根を超えた業務に取り組みたいと思っています。

—昨年は本の執筆もされたとか？

はい。昨年9月に出版された清文社の『三大都市圏主要都市の担当窓口がわかる！ 土地評価のための役所調査便覧』に著者代表として携わりました。相続や固定資産税などの問題で役所に資料を取りに行きたくとも、どの部署に行けばいいのかわからない。お役所は縦割り行政ですから、たらい回しされることも少なくない。そんなことにならないよう、首都圏・近畿圏・中京

—河合さんは防災にも取り組まれているとお聞きしていますが？

—河合さんは防災にも取り組まれているとお聞きしていますが？

—最後になりますが、「ミント不動産鑑定」という社名はどういうきっかけで？

不動産鑑定は「(不動産を)ちゃんとミントあかん」というところから付けたのですが、実はこじつけで、本当は妻が選んだ名前なんです。ミントには清涼感があるし、「あなたには胡散臭いところがあるから」というのが妻の命名の理由だそうです(笑)。サラリーマン時代はお酒ばかり飲んでいましたから、今も妻には頭が上がらんですよ(笑)。

—本日はお忙しいなか、ありがとうございました。



ミント不動産鑑定  
不動産鑑定士  
河合 悟さん

# 関西サッカーリーグ1部に昇格!

## 高砂ミネイロフットボールクラブ

# ブ



●高砂ミネイロフットボールクラブ <http://takasagomineiro.com/>

**わが町「高砂」がホームタウン!**

昨年、関西サッカーリーグ2部で念願の初優勝を飾り、今年から1部に昇格することになった高砂ミネイロフットボールクラブ。高砂市をホームタウンとするクラブだが、その存在を知る高砂市民は意外と少ない。

クラブが設立されたのは2000年。サッカー指導者になるべくブラジルのサッカークラブ「アメリカFC」に留学していた中谷育弘さんが、高砂市に住んでいたこともあって、帰国後、自ら代表者となってチームを創設。翌年の2001年に東播社会人リーグの3部からスタートし、同2部、同1部、兵庫県リーグ2部、同1部と着実に歩みを見せ、2013年に関西リーグ2部に昇格。5シーズン目の昨年、見事リーグ初優勝を飾ったのだ。

とはいえ、イマイチ認知度が低いのは隠せず、監督の岩崎淳さんも「正直今までは胸を張れるような成績じゃなかったので、PRなどおこがましいと思っていました。幸い今年になって1部に昇格しましたし、ホームタウンである高砂市の皆さんにもチームのことをもっと知っていただきたいと、ようやくPR活動を始めたところです」。

「でも、チームのメンバーの7割は高砂市など兵庫県内の出身者ですし、残りの3割も仕事の関係で兵庫県内で暮らしている人間。チームによっては遠くから選手をスカウトしてくるところもありますが、ウチはできるだけ地元の人間でチームを構成し、地域に根付いたチームにしていきたいと考えています」。

**スポンサー企業を募集中!**

PR活動とともに岩崎監督が現在、力を注いでいるのがスポンサー企業の獲得。リーグへの登録費や運営費などランニングコストだけでも年間最低数百万円はかかる。不足分はチームのメンバーが年会費の形で持ち寄っているが、その負担は軽くはないし、週3日、仕事が終わってからナイター設備のある加古川市の日岡山グラウンドで練習に励み、練習試合や公式試合を数多くこなしているメンバーには時間的なゆとりもない。

そこでスポンサー集めも岩崎さんが中心になって行っているそうで、「スポンサーの多い上部リーグのチームだと毎年ユニフォームを変えることだってできるのですが、ウチなんかは3年から5年は同じユニフォームで頑張っているのが実情です。もしスポンサー企業になってくだされば、リクルートや人事採用面でサポートさせていたたくし、その企業さんがイベントをされるようなときは選手や関係者が全力でバックアップさせていただきます。そうしたウインウインの関係で、サポートを通じた町おこしに貢献したいと考えているんです」と岩崎さん。

いよいよリーグは4月から開幕。残念ながらまだ高砂にはスポンサー企業が少ないそうだが、高砂市をホームタウンとする唯一のサッカーチーム。スポンサー企業が増え、オール高砂で応援していきたいものである。



# 廣田虎之助

高砂小学校第6代校長を務めた信念と気骨の教育者

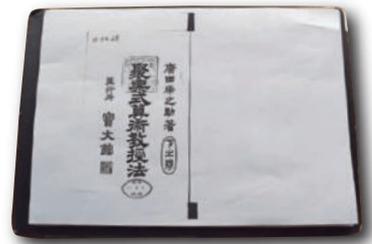


当時の高砂小学校正門

## 聚楽式算術教授法を開発

廣田虎之助は慶応2（1866）年に京都に生まれ、兵庫県学務課長田中勝之丞の推薦によって明治43（1910）年に印南郡高砂尋常高等小学校の第6代校長となり、大正6（1917）年に校長在職のまま病死した明治から大正にかけての教育者である。太閤秀吉が建てた聚楽第の跡地にあった京都聚楽小学校在職中に考案し、高砂小学校において完成させた「聚楽式算術教授法」という独自の教授法は当時高く評価され、全国から参観者が絶えなかったという。

この教授法について、廣田は明治41年から42年にかけて「聚楽式算術教授法上巻」、「同下巻」、「聚楽式算



「聚楽式算術教授法」（複製）

術教授法教材排列案上巻」「同下巻」の4冊を著している。専門的な記述が多く、門外漢には理解が及ばないところがあるので、高砂市立高砂小学校の校長先生にお願いして読んでいただいた。聚楽式算術教授法が力を入れていたのは、主に次のような点であることがわかった。

●暗算に重きを置くこと（算術科の主人公は暗算であるなど）

●反復練習に重きを置くこと

●1時間に指導する教材を工夫すること（適当な時機を見計らって新しい教材を継ぎ足していくこと）

これについて同校長は、「この廣田の考え方、算術教授法に対して異論を挟む方も多いかも知れませんが、私個人としては彼が教材について記した『教材排列案』は見るべきところが多いし、これが今のワークとかドリルの原形になっていると思えます。いずれにせよ、独力で自ら算術の教授法を開発しようとするあたりに、児童の力を伸ばすんだという教師としての熱意と信念を感じます。」と、インタビューにこたえた。

## 児童のために「二部授業」に反対

もう一つ、廣田虎之助を語る上で外せないのが「二部授業（教授）」論争である。『兵庫教育史』や『高砂市史』によれば、廣田が高砂小学校の校長に就いた当時は、小学校令が改正されて尋常小学校の就業期間が4カ年から6カ年に延長されて就学児童が増加。加えて大正3年（1914）年に第一次世界大戦が勃発し、政府は戦時出費の捻出に躍起となり、教員の養成や校舎施設の整備にまで手が回らないという状態が続いていた。

そうした中で国が打ち出したのが「二部授業」、つまり一人の教員が二つの学級を担任するという方法だった。これは一つの学年を区分し、例えば午前に登校する組と午後に登校する組とに分けて、それぞれ同じ授業を行う。

あるいは2学級のうち一方を教師が直接指導し、その間、他方の学級は自学自習するといった方式だった。この方式だと教員の負担は重くなり、児童の授業時間数が減るとい

う問題が生じるが、1つの教室を使って2クラス分の授業ができるという経済的なメリットがあり、兵庫県では学務課長の田中勝之丞が中心となって推し進めていた。

冒頭でも触れたように田中は廣田の恩人だったが、廣田は「少数の教員に多数の児童を担任せよ」というのであるからして、どこかに欠陥の生



十輪寺にあった彰徳碑

まれるということは争われない事実である」と『兵庫教育』誌上で敢然と田中の二部授業実施に反対。結局、田中は退陣に追い込まれるが、廣田は後に同誌に手記を寄せ、「田中先生をもって指導の恩人、命の親と尊び敬いつつあるもの」と述べた上で、「公私の別を知らないのは教育者として恥ずべきことだ」と語り、幾十万の児童の利害休戚（幸と不幸）に関する問題だけに見過すすわけにはいかなかったと記している。

まさに信念と気骨の人で、彼が高砂町民に惜しまれつつ亡くなると、田中勝之丞は自ら筆をとって廣田を称える「廣田校長彰徳碑」の碑文を寄せている。このあたり、田中もまた信念と気骨の人だったようだ。

### 「訂正とお詫び」

前号の「たかさご遊歩」の文中、「庭には旧入江家にあった市文化財のキリシタン灯籠も…」とあるのは「庭には高砂町北本町の岸本家があった…」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

# 私のお気に入りの店

## お客様の満足と 従業員の喜びが一番

私のお気に入りの店

私の好きな...



「皆さんに喜んでもらえる店に」と話すご夫婦

テーブルが幾つもあり並ぶ店内も、計30台収容の駐車場も、お昼どきや土日祝日はぎっしり満杯だと評判なのが、新幹線の高架の南、小松原3丁目交差点西にあるこのお店。  
元々は伊保の食料品店だったが、店主の本田喜一さんが「このままだと将来は先細り」と一念発起して、讃岐うどんの本場・香川県に修業に行き、「手打ちうどん、手作りそばの店」に転換。喜一さん33歳のときで、その後も大阪で和食の腕を磨き、徐々にメニューを増やして現在の場所に店舗を移し、今年で創業42年目という老舗である。  
お客さんならずとも驚くのがメニューの豊富さ。うどん・そば・丼物以外に、ありとあらゆる定食メニューが揃っており、「お年寄りからお孫さんまで、幅広い年齢層にお応えしています」と喜一さん。

その仲の良さはお二人だけでなく店のスタッフの間にも言えるようで、「うちが長く勤めてきている従業員が多いのが特徴で、親子二代でというパートさんもある。みんなベテランで、よくやってくれるからお客さんが大勢でもお待たせすることなく対応できるんです。お客さんだけでなく、従業員にも常に感謝感謝です」と、お二人。  
だから「お客さんに美味しかったよと満足していただくだけでなく、働いてくれている従業員にも喜んでもらえる店であり続けたい」と、これまた異口同音に。ポリシーのよつである。

ん。その定食に必ずうどんの小鉢が付いているのもこだわりの一つで、「讃岐と同じで、今もうどんは主人が足で踏んでいるんですよ」と奥さんの春子さんが言える。「ただし、関西はダシの文化ですから、あまりコシが強すぎても……」と貴一さん。ごく自然な会話からもお二人の仲の良さが伝わってくる。



**キッコーマン食品(株) 岩坂 文代さんの推薦**  
●喜両由 (きりょうよし)  
高砂市荒井町若宮町1-1  
☎079-442-1788  
営業時間/11:00~22:00  
(21:30オーダーストップ)  
定休日/火曜日(休日の場合は営業)



## 私の好きな...

### 日本的経営の原点 商人道「石門心学」



播州産業(株) 専務取締役  
西中 紀文さん

江戸時代中期の哲学者・石田梅岩があるべき人の道を説いた教えですが、その倫理学一派の教学が「石門心学」と呼ばれています。わかりやすく忠孝信義を町人に説いた実践的道德で、市民思想のはじまりとも言われています。また特に石田梅岩自身の商い奉公の体験から得た商人道徳も教えの中にあります。  
華やかさを極めた江戸元禄バブル崩壊後、不況経済の立て直しを図られた享保の改革期にあつて、「商人は先も立ち、我も立つことを思うなり」「商人の利は武士の俸禄とおなじである」と先述の商人道徳が唱えられたわけですが、昔の教えとは言えビジネスにおける基本的な道徳は今も変わっていないと思います。  
この石田の教えは、自分が儲けることばかりを考えるのではなく、まずお客様に喜んでいただくことを考える。正直素直の心と仕事に対する誇りを持って企業人として身を律正しく生きようということだと解釈しています。  
私自身も、お客様の心を理解し満足していただくことがビジネスの本質と考えていますが、お客様の心を理解するということは、なかなか難しいことだとも思います。  
私どもの会社は身近で小さな物から専門的特殊な物まで大小様々な商品を取り扱っておりますが、「商品には常に心を込めて気を配り、売買って適正利潤を得るようにすれば福を得て、万人の心を案ずることができる」との梅岩の言葉通り、「より

良い商品を」「適正な価格で」「他に悩んでいることはないか」「どうすれば喜んで頂けるか」を常に考えて実践するよう心掛けております。  
不況が続く厳しい競争社会の現代では、経済至上主義になり、とかくお客様のことを考えずに、自分だけがという思考になりがちかもしれませんが、当然ですが自分の会社、社員を守っていくことも第一に重要です。そんな世の中だからこそ「石門心学」の教えにあるような経営道・商人道徳を大事に仕事が出来るとは思っています。  
その昔、とある企業様から「ウチの構内に資材を供給する窓口を作らないか？」とおっしゃって頂いたことが現在の商社としての我社の始まりです。これは単に商取引の相手としてお客様を見るのではなく、お客様と一緒に現場に視点を向け、お客様と一緒にどうすれば良いのかを考えるといった、共働の意味合いが強かったのではなからうかと理解しています。現在ではそのような購買システムを取ることは難しいですが、私共の日々の取組む姿勢は今も変わらず、お客様側の立場に立つて最善のサービスを考え提供することを理念としております。  
これからも現代社会における「石門心学」の教えを大切に、企業・人としての道徳を重んじて社業に邁進していく所存です。

# 糖尿病とは？

## 基礎の話①

大北・牛尾クリニック  
大北 実先生

「糖尿病」という病気を簡単に言うと、「インスリン作用の不足による慢性高血糖を主徴とする代謝疾患群」ということとなります。

もう少し詳しく説明すると、我々が食事で摂取した糖質（炭水化物）は、小腸でブドウ糖という物質に分解されたあと吸収され、血管を通じて全身に運ばれます。この血液に含まれるブドウ糖の量（濃度）のことを血糖値と言い、食事によってこの血糖値が上昇すると、胃の裏側にある膵臓からインスリンというホルモンが分泌されてきます。このインスリンにはブドウ糖をエネルギーとして利用したり、別の物質に合成して貯蔵させたりする働きがあり、そうした働きの結果、上昇した血糖値は下がっていきます。

しかし、このインスリンの分泌が不十分であったり、働きが悪かったりするとブドウ糖がきちんと処理されず、我々の体にいろんな悪影響を及ぼします。これが「糖尿病」の病態です。

糖尿病には、「1型糖尿病・2型糖尿病・その他の

特定の機序、疾患によるもの・妊娠糖尿病」など幾つかのタイプがありますが、日本人の糖尿病のほとんどは2型糖尿病です。

2型糖尿病は、遺伝的要因（両親のどちらかが、または両方が糖尿病であるなど）に生活習慣や環境的要因（過食、不規則な食生活、運動不足、ストレスなどが加わって発症します。

症状としては、初期には無症状で太っている人が多いのですが、症状が進行すると「すぐにお腹がすく」「食べても痩せる」「体がだるい」「トイレが近い」「すぐに喉が渇く」などの症状がみられるようになります。また、極度の高血糖状態になると意識障害を来したり、昏睡に至ることもあります。ほかに合併症による症状も出現しますが、これについては次回に述べることになります。

大北・牛尾クリニック

住所…高砂市中筋1丁目10-48  
電話…079-447-1855

## 私の宝物 ~ My Treasure ~

### 詩吟の仲間たち

婦人服「ブルーベリー」  
オーナー兼店長  
瀧 夕佳里さん



仲良しの4人組の皆さんと

私の宝物—それは吟道撰楠流姫路連合会で共に詩吟の道に励んでいる仲間たちです。

私が詩吟を始めたのは平成7年。姫路連合会の8つある単位会の1つ播磨灘吟詠会に入会したのですが、当初は渋々の参加。それが変わったのは10年前に東京で開かれた全国吟剣詩舞大会に姫路連合会的女子代表として召集されたことがきっかけです。大会に出場するにあたって各単位会から選ばれた若手が準備作業にあたったのですが、そこで出会ったのが私を含むこの4人の仲間。東京のホテルでも一緒になって意気投合し、大会にも優勝することができました。

以来10年。所属する単位会はそれぞれ違い

ますが、それを越えた「いい関係」が今も続いています。普通、詩吟の世界では先生が生徒にアドバイスをすることはあっても、同列の仲間同士ではまずしないのですが、私たちはお互いに悪いところはビシッと言い合い、そこはおかしいと「ダメ出し」もよくやっています。それだけ信頼し合っているということで、一緒にカラオケに行ったり食事に行くなどの「私」の部分でも仲良くさせてもらっています。4年前からは1月4日に私の店があるアスパのセントラルコートで4人が中心となった吟詠会も開いています。これからも互いに切磋琢磨して頑張っていきたいと思っています。

無料専門相談のご案内

税務相談

毎月第2木曜日 13時～15時  
税理士 塩谷 久枝先生

法律相談

毎月第4木曜日 13時～15時  
弁護士 山田 直樹先生

特許相談

奇数月第3木曜日 14時～16時  
一般社団法人兵庫県発明協会

※あらかじめご相談内容をお知らせください。

健康相談

毎月第2火曜日 13時～15時  
高砂市医師会

※事前申込が必要です。  
※相談日は、専門相談員の都合により、変更する場合がありますので、お問合せください。

◎申込・問合せ先

高砂商工会議所中小企業振興部  
☎079・443・0500

小規模事業者のための  
融資制度のご案内

小規模事業者経営改善貸付  
無担保・無保証人

マルケイ

事業の発展を図っていただくため、当商工会議所の推薦を受けた小規模事業者の方がご利用いただけます。

融資限度額 2,000万円以内

金利 年 1.11%

(平成30年3月20日現在)

期間 運転資金7年以内  
設備資金10年以内

ご利用できる方

◎高砂市内で1年以上引き続き事業を行い、商工会議所の経営指導を6ヶ月以上受けている方

◎従業員が20人以下（商業・サービス業の場合は5人以下）の法人・個人事業主の方

◎その他業種要件・納税要件等がありますので、くわしくは高砂商工会議所中小企業振興部まで、お問合せください。

☎079・443・0500

※平成21年度より融資限度額を大幅拡充。また、融資期間も延長されています。

平成30年度

検定試験の  
ご案内

☆簿記検定試験☆

◎第149回簿記検定試験（1級～3級）

・施行日 平成30年6月10日（日）

・申込期間 平成30年4月2日（月）～5月11日（金）

○受験料 1級 7,710円  
2級 4,630円  
3級 2,800円

☆珠算能力検定試験☆

◎第218回珠算検定試験（1級～3級）

・施行日 平成30年6月24日（日）

・申込期間 平成30年4月16日（月）～5月24日（木）

○受験料 1級 2,300円  
2級 1,700円  
3級 1,500円

TEL 079・443・0500

合格おめでとうございます

【第148回簿記検定試験】

日本商工会議所・高砂商工会議所主催による第148回簿記検定試験を2月25日（日）、高砂商工会議所において実施いたしました。2級には6名が受験し3名が合格、3級には22名が受験し11名が合格しました。

【第212回珠算検定試験】

日本商工会議所・高砂商工会議所主催による第212回珠算検定試験を2月11日（日）、高砂コミュニケーションセンターにおいて実施いたしました。

1級には40名が受験し12名が合格、2級には50名が受験し26名が合格、3級には63名が受験し38名が合格しました。

全国で185万部発行



「職場の教養」を使った  
活力朝礼で  
会社は変わる！

一般社団法人倫理研究所 東播磨倫理法人会

TEL(079)434-5076 FAX(079)434-5077  
E-mail:h-harima@luck.ocn.ne.jp URL:http://www.hyogo-rinri.jp/

## 観光・飲食部会事業 「おもてなし」実践セミナー ～ムダを売る仕事～開催

2月6日(火)、BAR TRI-BEECA 代表者 大串信也氏を講師にお招きし開催しました。45名が参加し、お客様の「想定外」の作法となる「おもてなし」について、バーテンダーならではの視点で、「目配り・気配り・心配り」の3点からご教示いただきました。



観光・飲食部会  
部会長 信原 智彦  
(荒井タツシ氏)

常連が付くバーテンダーのおもてなし術を身に付けてもらい、観光の目玉の一つである飲食を通じて高砂市の観光活性化につなげたいとの思いで企画しました。

今後は、各店のホスピタリティを高める他、ファン作りができる事業も検討していきたいです。

## 情報・文化・健康・サービス部会事業

2月5日(月)、生石研修センターにおいて、「働き方改革・女性活躍推進事業」第2弾として、(一社)高砂市勤労福祉財団との共催でワークショップパラス実践セミナーを開催しました。講師として(株)ICB 瀧井先生をお招きし、働き方改革の必要性と先進事例紹介、グループ分けされてのワークショップを実践。ワークシートの取組み実践等について学びました。



## ものづくり・物流部会セミナー開催

2月13日(火)当所大会議室において、明石高専との連携の推進を図ることを目的に「明石高専の研究活動及び技術相談について」と題し、セミナーを開催しました。当日は38名が参加され、明石高専 笠井校長の挨拶から始まり、産学連携や技術相談、研究活動等について説明を受けました。終了後は、活発な名刺交換も行われ今後の連携の推進を図るうえで、大変意義深いセミナーとなりました。



ものづくり・物流部会  
部会長 鎌田 和也  
(三和鉄工株式会社)

高砂はものづくりの町です。今回のセミナーの開催により、敷居が高いと思われていた明石高専への技術相談、共同研究が思いのほか簡単に出来ることがわかりました。

ものづくりの町高砂復権のため、大いに明石高専を利用しましょう。

## 金融・理財部会セミナー開催

2月9日(金)高砂商工会議所大会議室にて、三井住友ファイナンス&リース(株)の方々を講師としてお迎えし、地方創生に対するリース活用現状と、実際に成果を上げていく7社の事例についてセミナーを実施しました。またデジタルイノベーションとの組み合わせで地方創生に取り組む地方自治体等の紹介もあり、地域の今後の方向性を考える良い機会になりました。



## 兵庫県立松陽高等学校 アントレプレナー授業 松の子本舗Ⅱが 開催されました。

この事業は、高砂商工会議所が松陽高校と商店街とのパイプ役となり、空き店舗等を有効に活用して商店街の活性化を図るとともに、将来の経営者の芽を育てることを目的としています。

また高校生にとっては机上の学習だけでなく、地域の商店街の方々とふれ合いながら、自分たちの自主的な企画・提案をもとに一年を通じて実際の創業について学んでもらうものです。経営計画、接遇や店づくり、チラシ作成などそれぞれ講師を招き、多彩なカリキュラムが組まれております。また創業計画について但陽信用金庫様にプレゼンテーションを行い、直接指導を受けるなど、実践的な内容となっております。

今年で13回目となり、伊保駅前商店街「かんころりん」にて、12月16日、17日、23日、24日と開催されました。多肉植物や当地ラーメン、北海道のスイーツや鎌倉の手作りジャム、アローム伊保店様に協力していただいたオリジナルパン、県立農業高校の野菜など、生徒が企画してきた商品を一生懸命売り込んでいました。

24日には伊保駅前商店街のもちつき大会も同時開催し、大変にぎわってまいりました。



## 女性起業家支援事業

### PART6 未来計画書セミナー・PART7 インスタフォロワーアップセミナー開催

1月18日(木)未来(事業)計画書作成セミナーを、ゆう税理士事務所 小林優子税理士を講師にお招きし開催しました。6名が参加し、「わたしマップ」と「コンセプトマップ」作成のワークなどをおこないました。

2月15日(木)インスタフォロワーアップセミナーを、12万人のフォロワーをもつインスタグラマー6151さんを講師にお招きし開催しました。29名が参加し、写真撮影、



編集や各種タグ付などを学びました。(いずれもkitchen21 高砂市神爪にて開催)今後の女性起業家の皆様の活躍を期待しています!!

## 新入会員紹介

平成29年6月1日から平成30年1月31日までに入会された会員（45事業所）です。

事業所名	業種	所在地	電話
凌工業	金属加工業	高砂市米田町米田1002-5	490-2773
一家言	飲食店	高砂市阿弥陀町魚橋207-89	090-5157-3673
イーコマース ラボ	ホームページ制作	高砂市荒井町小松原1-17-35	080-3852-0311
(株)後藤回漕店	港湾運送事業	神戸市中央区海岸通3-2-1	078-321-2141
ファブラボタカサゴ(一社)マチノエン	サービス業	高砂市高砂町次郎助町1576	442-0172
下田工業	金属加工業	高砂市曾根町843グレイスレジデンス曾根201号	440-1864
(株)ピナン高砂出張所	リース業	高砂市荒井町新浜2-15-5	444-1000
(株)三建	注文住宅販売	加古川市加古川町溝之口584	423-0032
中屋	生鮮食料品販売	高砂市高砂町鍛冶屋町1422-1	442-1558
葵興業	建設業	高砂市曾根町1766-2-210	498-2320
ごちそう村高砂店	飲食業	高砂市阿弥陀町魚橋1048-1	447-6799
Merrily	運動教室	高砂市米田町塩市182-3	080-2512-5861
アルステーション不動産	不動産業	高砂市今市2-8-27	440-9001
村人倶楽部	青果販売	高砂市荒井町東本町5-22	070-2311-8796
(株)CarService FRIENDS	自動車販売	高砂市米田町米田1145-2	433-8575
ホリーズカフェ	飲食業	高砂市緑丘2-1-40	
行政書士十倉洋治事務所	行政書士	高砂市梅井1-3-5	447-1778
CIEL deux	美容業	加古川市加古川町木村70-1	498-2690
(株)クマダ加古川営業所	プラント工事	加古川市加古川町大野954	424-1114
(株)MHPSコントロールシステムズ 高砂事業所	機械設計業	高砂市荒井町新浜2-1-1	445-9891
ファミリーマート 高砂松陽一丁目店	小売業	高砂市松陽1-144	446-7505
ao工務店	リフォーム業	高砂市荒井町日之出町4-10-103	090-1158-6742
(有)輝栄工業	建設業	高砂市曾根町2441-28	447-2007
和創作 典	飲食業	高砂市荒井町扇町13-15 2F	490-4710
ワンズゴルフアカデミー	ゴルフレッスン	高砂市曾根町803-2	449-1562
アース不動産	不動産業	高砂市高砂町朝日町3-2-22-2F	444-0140
(株)神戸新聞社東播支社	新聞業	加古川市加古川町北在家2311	422-2889
(公財)産業雇用安定センター兵庫事務所	無料職業紹介業	神戸市中央区元町通6-1-8東栄ビル3階	078-366-4252
(株)クロカワキッチン ニコニコカレー	飲食業	加古川市米田町平津456	433-2222
エイチ・エス・ケー(株)	金属加工業	高砂市米田町米田1158-1	440-1636
あいおいアクアリウム	レンタル業	高砂市伊保崎6-3-12-6	050-5897-7039
西山荘	飲食業	高砂市竜山2-170-26	449-4120
(株)放電精密加工研究所 岡山事業所	金属加工業	岡山県赤磐市釣井100-2	086-995-3100
(株)誠工業 中筋営業所	建設業	高砂市伊保町中筋1335	439-7472
平井工業	建設業	高砂市伊保2-4-10-103	090-6607-0589
インヤン・フラワー・カフェ	飲食業	高砂市高砂町清水町1506	451-6008
eF design	美容業	高砂市神爪1-9-4ジュネス宝殿103	433-0533
フィリップモリスジャパン(同)姫路営業所	加熱式たばこ取扱	大阪市北区堂島2-4-27新藤田ビル15階	06-4798-1766
亀田運送	運送業	高砂市西畑1-6-10	443-0372
行政書士 翔 事務所	行政書士	高砂市曾根町2773-13	439-6250
(株)アールジェイビー	アンチエイジング事業	高砂市百合丘127-1	442-4552
高砂ミネイロフットボールクラブ	フットボールクラブ	高砂市曾根町641ヴェルドミールⅡ 202号室	090-2706-0491
糟谷社会保険労務士事務所	社会保険労務士	神戸市中央区北長狭通5-1-21福建会館ビル301号	078-367-5233
MHIプラントエンジニアリング&コンストラクション(株) 土木・建築事業部近畿建設統括部	建設業	横浜市みなとみらい3-3-1	045-200-9800
青木工業	機械メンテナンス	高砂市阿弥陀町北池101-3	080-3788-6906

# 企業発展のために!!

“地元を愛し” “地元で生きる”

高砂金融会(順不同)

三井住友銀行高砂支店

高砂市高砂町浜田町2-3-5  
TEL(079)442-2681

但馬銀行高砂支店

高砂市荒井町若宮町13-7  
TEL(079)443-4356

西兵庫信用金庫高砂支店

高砂市荒井町御旅2丁目10-2  
TEL(079)443-1313

みなと銀行高砂支店

高砂市荒井町中新町8-18  
TEL(079)443-4301

日新信用金庫宝殿支店

高砂市神爪1丁目10-2  
TEL(079)432-8711

兵庫信用金庫高砂支店

高砂市伊保港町1丁目8-1  
TEL(079)448-6001

J A兵庫南伊保支店

高砂市伊保1丁目4-1  
TEL(079)447-0824

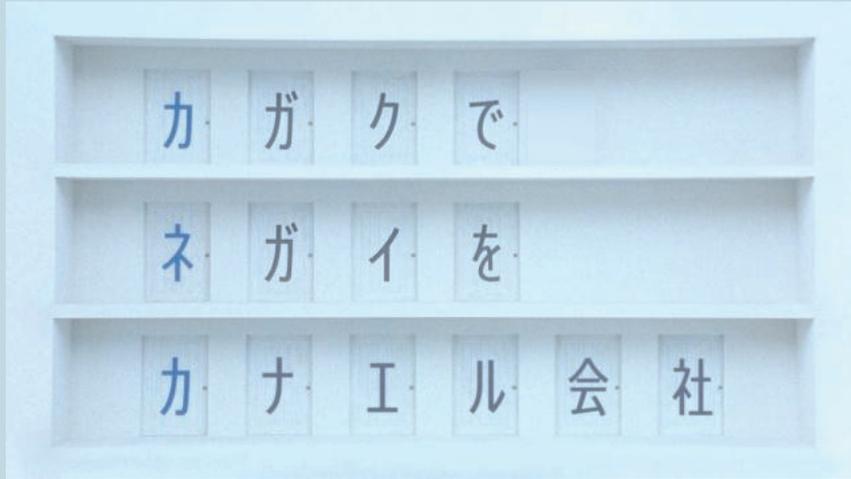
あなたの生活の中に  
三晃グループがいます



誠実な仕事・地域密着・顧客第一主義・高品質サービス

明治37年創業

三晃グループ



**KANEKA** 株式会社 カネカ  
高砂工業所／〒676-8688 兵庫県高砂市高砂町宮前町1-8

**kikkoman**  
おいしい記憶をつくりたい。

### キッコーマン食品高砂工場見学のご案内

一般の工場見学のほか、食育活動の一環として、  
主に小学校を対象に、実際のしょうゆづくりを  
体験できる見学コースをご用意いたしております。

見学料  
無料

**所在地** 〒676-8510 兵庫県高砂市荒井町新浜1-1-1

**申込方法** 電話にて  
キッコーマン食品株式会社 高砂工場総務グループ  
**TEL.079-442-2150**  
(土・日・祝祭日を除く9時～16時の間受付)

●詳しくはキッコーマンホームページをご覧ください <http://www.kikkoman.co.jp/>



# 超高压

アクアセルローター&ウォータージェット245MPa

噴射、剥離、吸引を同時に行う為

剥離工事では飛散せず、アスベストを発生させません

詳しくはWEBへ <http://harikan.net>



◎ビルメンテナンス業 ◎環境管理業 ◎総合建築業のことなら

**播磨環境管理センター株式会社**

TEL 079-443-0003 FAX 079-443-0638

